

一般財団法人 古川育英会奨学金募集要項

奨学金制度の名称 一般財団法人 古川育英会（代表理事 古川義郎）

1. 目的

島根大学への留学を目的として来日した私費外国人留学生の中から、学業成績・人物とも優秀で、特に経済的援助を必要としている者に援助を行うものである。

2. 応募資格

- 一 出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）別表第1に定める「留学」の在留資格を取得している者
- 二 2025年度に島根大学の医学部または医学系研究科に在籍している私費留学生（非正規生在籍者を含む）
- 三 交付期間の1年間において島根県内に在住し、勉学生活を行う上で経済的援助が必要と認められる者で、学業成績、人物ともに優秀である者
- 四 他の奨学金又はこれに類する金銭的給付を受けていない者

3. 募集人数 1名

4. 支給金額

- 一 交付月額 25,000円（年額300,000円）
- 二 交付期間 2025年4月～2026年3月までの1年間
- 三 交付月 2025年8月

5. 応募書類

- 一 奨学金申請書（指定様式）
- 二 指導教員所見（指定様式）
- 三 在留カードの写し（両面）
- 四 在学証明書
- 五 成績証明書
- 六 研究（修学）計画書

6. 受給者の推薦 島根大学で1名を決定し、（一財）古川育英会へ推薦する。

7. 応募方法 島根大学企画部国際課留学生交流担当に応募書類を提出する。

8. 申請書提出日 2025年7月18日（消印有効）

9. 交付の決定 島根大学からの推薦後、（一財）古川育英会から島根大学に通知する。

10. 奨学金の返還

奨学金受給者が次のいずれかに該当したときは、奨学金を返還させる。

- 一 虚偽の申請その他不正な手段により奨学金の交付を受けた場合
- 二 在籍大学において学籍を失ったとき
- 三 学業成績又は素行等の状況により、受給者としての適性を欠く場合

一般財団法人 古川育英会

〒690-0848 松江市苧町6番地（株）松文オフテック内

電話：0852-23-2932 FAX：0852-24-4143

一般財団法人 古川育英会奨学金申請書

貴会奨学金の交付を受けたく申し込みます。

1 姓名 Name

(フリガナ)

姓 名 _____
姓 名

英 文 _____
Family name First name Middle name

2 国籍 Nationality _____ 渡日年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

3 生年月日・性別 Date of birth / Sex _____ 年 _____ 月 _____ 日生 (_____ 歳) / 男 女

4 住所 Address 〒 _____
TEL (_____) _____ - _____

5 在籍大学等 School

_____ 大学 _____ 学部
 _____ 大学院 _____ 研究科
 _____ 学科
 _____ 専攻 指導教員名 _____

- ・学 部 _____ 年
 - ・修士課程 _____ 年
 - ・博士（前期・後期）課程 _____ 年
 - ・研究生
 - ・科目等履修生 (該当部分を○で囲み, 必要事項を記入)
- 入学年月 _____ 年 _____ 月 入学

6 母国における学歴 Academic Background since High school (高等学校以降の学歴)

	学校名	所在地	入学及び卒業年月日	専攻科目
教育機関の種類				

7 職歴 Employment Record: Begin with the most recent employment, if applicable.

Name and address of organization (勤務先及び所在地)	Period of employment (勤務期間)	Position (役職名)	Type of work (職務内容)
	From To		
	From To		

8 母国住所 Address in your country _____

9 日本の教育機関で、取得しようとする学位 Degrees what you are getting in Japan.

(該当欄に記入のこと。○で囲む)

1	修士課程への進学希望	有 無 未定	年 月～	年 月
2	博士課程への進学希望	有 無 未定	年 月～	年 月
3	博士号の取得希望	有 無 未定	年	月取得予定

10 家族状況 Family

家族氏名	続柄	年齢	同居・別居	現住所

11 経済状況 Living conditions

- ・仕送受給額 月額_____万_____千円 (仕送人_____)
- ・その他の収入
 - 他からの援助 月額_____万_____千円 (援助者との関係_____)
 - 貯金の引き出し 月額_____万_____千円
 - 配偶者の収入 月額_____万_____千円
 - アルバイト収入 月額_____万_____千円 (アルバイトの種類: _____ 週_____時間勤務)
- 合計 月額_____万_____千円

- ・授業料年額 _____万_____千円 全額免除 一部免除 全額自己負担
- ・家賃月額 (アパート・寮・下宿・その他) _____万_____千円

12 申請理由 (具体的に記入のこと) Reasons for applying

私は、貴会の奨学生として採用していただきたく、申請します。

申請年月日 年 月 日 申請者署名_____

※書類作成上の注意

- 1 全項目もれなく記入し、該当事項がない場合は「なし」と記入すること。
- 2 黒インクまたは黒のボールペンを使用し、記入すること。
- 3 数字は算用数字 (1, 2, 3等) を用いること。
- 4 固有名詞はすべて正式な名称とし、省略しないこと。

指導教員所見

Supervisor's Assessment

◆ この所見は、申請者の指導教員に記入していただくものです。

◆ 指導教員により厳封の上、申請者にお渡しいただき、国際課または出雲キャンパス総務課 国際交流推進室へ提出させていただきます。**厳封の無いものは受け付けません。**

This document should be completed, signed and sealed by supervisor, and submitted by the applicant to International Exchange Division or International Office in Izumo campus. **The assessment without sealing can not be accepted.**

申請者所属 Applicant's Faculty : _____

申請者氏名 Applicant's Name : _____

1. 奨学生としての適格性評価(どちらかに○をつけてください)

Your assessment of the applicant's eligibility (Please circle No.1 or 2.)

申請者を奨学生として

As a scholarship candidate,

1. 推薦する I recommend the applicant. 2. 推薦しない I do not recommend the applicant.

2. 1. で「推薦する」とした場合のみ、推薦理由を記述してください。また、申請者の論文発表 (Impact Factor等もあれば)、学会発表・受賞等、または社会貢献、国際交流活動*の経歴について、申請者と相談の上、優秀と認められる事項があれば記入してください。(*例: 地域ボランティア活動、文化紹介、通訳業務など)

If you recommend the applicant as a scholarship candidate, please write down the reason you recommend and list up the excellent performances of the applicant after confirming the matters with the applicant (e.g. publications (including impact factor), presentations/awards at conference, contributions for society, participations in international exchange activities*).

*e.g. voluntary activities, introducing culture, interpretation

上記のとおり、指導教員の所見を提出します。

I submit the assessment as a supervisor of this applicant.

令和 年 月 日

Date (Year / Month / Day) :

指導教員所属

Supervisor's Faculty _____

指導教員氏名

Supervisor's Name _____

印

* 上記の2については、審査の対象となります。

The above item 2 is evaluated in the selection.